

栄養科だより

2019年6月号

栄養科だよりは4年目に突入しました！

読んでくださっている方、ありがとうございます。

今後も栄養科だよりで業務に活かしていただけるような情報の提供ができればと考えています。

さて、今月は手洗いで洗い残しが多い部分について取り上げます。

●手洗いチェッカーやってみてどうでしたか？

南棟栄養科の方は先日、手洗いチェッカーで自分の手洗いを確認する機会がありましたね！

確認してみてどうでしたか？

丁寧に洗ってるつもりでも、意外と洗い残しがあるものですね。

北棟栄養科でも後日行われるので、自分の手洗いを確認してみてください！

●洗い残しが多い部分は？

右の図のように、

- ・指先、爪
- ・親指
- ・指の間
- ・手のしわ

などは洗い残しが多くなります。

実際に手洗いチェッカーをやってみても、このようなところに洗い残しがあった方が多いのではないのでしょうか？

手洗いチェッカーで自分が洗い残している部分を確認した上で、その部分をよく洗うように心掛けましょう。

手洗い方法は過去の栄養科だより(2016年6月号)を参考にいただければと思います。



余談ですが、私はチェックしたとき、人差し指にある包丁ダコが輝いてました(笑)

皮膚が滑らかでない所にも洗い残しが起こるということを体感しました。

丁寧な手洗いを行うことはもちろんのこと、洗い残しが起きやすい傷や手荒れを防ぐことも、調理を行う者としては気を付けないといけないですね…

患者様に安心・安全な給食を提供するために、手洗いをしっかり行っていきましょう！